

町長就任あいさつ

安全・安心と夢ある笠松町をめざして



笠松町長 広江正明

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様のおかげご支援により、引き続き三期目の町政を担わせていただくことになりました。

ここに心から感謝申し上げますとともに、私に課せられました責任の重大さを改めて痛感しております。

今回の選挙結果を真摯に受けとめ、今まで以上に町民の皆様と町政などについて



南谷選挙管理委員会委員長から当選証書を受ける広江町長

直接対話する場を設けるなど皆様のご意見を伺いながら、自助・共助・公助を基本理念とした「住民協働のまちづくり」を進めるとともに、将来的にも夢の持てる笠松町を目指し、新たな決意と情熱を持って専心努力していく所存でございます。

現在、厳しい財政状況の中、「笠松町行財政改革推進プラン」に基づき、町民の皆様のご理解ご協力を得ながら踏み込んだ行財政改革に取り組んでおります。その最終年度にあたり、足腰の強い財政基盤の実現に努めるだけでなく、今後は将来の笠松町を活性化させるための施策を積極的に推進してまいります。

また、子どもから高齢者まで全ての人々が人権尊重の理念を正しく理解し、お互いに思いやりの心を持ち暮らしていくことはさまざまな問題をかかえる現代社会において重要であります。このようなことから、全町あげて「道徳の町・笠松」を目指し、社会に貢献しようとする精神を育み、感動する心、正義感、自然を大切にする心などを醸成してまいります。

一方で、み焼却施設の建設、消防防災体制の確立など広域的な視野で進めていかなければならない施策もあります。それらは近隣自治体との連携を取りながら進めてまいります。

今後とも全身全霊をかけ町政運営を進めてまいりますので、町民の皆様の一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。町長就任のご挨拶といたします。

社会や人との関わりなどをテーマに発表 第二十九回 少年の主張大会を開催

町青少年育成町民会議主催の「第二十九回少年の主張大会」が六月十日、中央公民館で開催されました。

小学生・中学生の順で、心に感じたこと考えたことなどの力強い発表がありました。

審査結果は次のとおりです。 (敬称略)

【最優秀】

加藤雅隆(笠松中三年) 宮田真那依(笠松中三年)



▼最優秀に選ばれた加藤さん(左)は「サポーターさんの支援の中で」、宮田さん(右)は「弟の存在」のテーマで発表

【優秀】

小川翔輝(松枝小六年) 西松芽以(松枝小六年)
山根拓巳(笠松小六年) 伊藤優香(笠松小六年)
藤井淳俊(下羽栗小六年) 木島麻並(下羽栗小六年)
伊藤汐里(笠松中三年) 市川雄也(笠松中三年)
千村舞衣(笠松中三年)

なお、最優秀に選ばれた二人は、町の代表として岐阜県大会出場者選考委員会に推薦されました。